

令和1年6月8日

芦屋市企画部市民参画課
課長 浅野 令子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

実施報告

- 1 事業名:第12回あしや市民活動フェスタ「未来つくる芦屋たぶん100人会議」
- 2 実施日:令和1年6月1日(土)
- 3 担当:横山 宗助
- 4 参加者数:43名
- 5 内容
 - (1) 目的:芦屋への想いを若者と市民活動団体が、All芦屋で知恵を出し合い語り合い、アイデアを実現し、次世代へつなぐ。
 - (2) テーマ:「芦屋」でのあなたの「肩書き」わかります
 - (3) 内容:13:00～ 開会
13:05～ クロストーク
三宅 正弘氏(武庫川女子大学)
美内 明子氏(ウェルネスサポート)
13:50～ 基調講演、WS
兼松 佳宏氏(京都精華大学)
16:00～ マッチングWS
17:00 閉会
 - (4) アンケート結果:
回答数26(満足23 やや満足2 普通1 やや不満0 不満0)
満足
 - ・多くの人やグループ以外の方と話す“しかけ”があり楽しかったです。コーヒブレイクで10人近い方とお話できました。
 - ・自分と他者の個性を尊重しお互いの良さを引き出し認め合うことで人と人の繋がり、街の活性化に貢献できるより良い経験が出来ました。
 - ・去年は所用があり、参加できませんでしたが普段から懇意にしている美内さんがお話されることもありとても楽しみにしていました。スタッフの高田さんにもお会いでき皆様との交流、兼松先生のワークショップも楽しく各人の良さが引き出された素敵な時間でした。
 - ・つながりたい人につながった。
 - ・兼松さんのワークショップが良かったのとそれが自分ごと地域課題の解決につながると面白いです。
 - ・第三者から見た自分の肩書きを教えてもらってうれしかったです。別の発想が面白かったです。

- ・活動的な人とふれあうのはいい刺激になりました。
- ・ワークショップが本当に楽しかったです。また参加したいです。
- ・自分について他の人に共有することで、新しい自分（スキーマ）について発見があり、とても面白かったです。
- ・Be の肩書きという考え方がわかり、それを誰かに考え、考えられるという体験が面白く楽しめた。
- ・最後の具体案をゴリゴリ考えるワークの時間がもっと取れるとベターかもでした。多分みんな良いひとなのでくじとかのマッチングでも良かったかもですね。
- ・最初の難しそうに思った。Be の肩書きづくりがワークショップを通じてだんだん整理されてすんなりできた。
- ・まちのイベントに初めて参加しました。また、何か参加したいと思いました。ありがとうございました。
- ・初対面の方と打ち解けて様々なお話ができてよかったです。
- ・最初眠くなりそうだったけど聞いてみたらすごく興味が沸いて楽しかったです。
- ・昨年度とは違った内容で自分の知らない自分に気づくことができよかったです。
- ・職員の皆様ありがとうございました。ここを一緒に盛り上げていきましょう。今後ともよろしくお願いします。
- ・楽しかったです。
- ・以前から興味があった兼松さんの Be の肩書きについてていねいな WS を受けられてとてもよかったです。この WS が実行につながっていくことを願います。とりあえず、私は、これからここでチーム M のみんなとどんどん WS を開いていくつもりです。どうぞ、よろしく願いいたします。
- ・日本語教育で、文章を作成する時に比べモノや道具にたとえてみるのが実践できる。
- ・日本文化の展開でリードあしやを活用したい。
- ・いろいろな気づきをさせていただきました。兼松先生の話が面白かったです。
- ・楽しかったです。また来させていただきます。
- ・Do 以外をどう自分自身で表現できるのか、創り出せるかを悩んでいる今この頃なのでとてもためになりました。
- ・今日のような機会を繰り返していくことで少しずつ具体的なものになっていくような気がしています。仲間や知り合いが増えることは幸せなことだと思います。
- ・自分が熱の入るものに気づくことができました。自分の今の状況に気づいた。
- ・もう少し余裕ができれば参加したい。

- ・大人の人としゃべって楽しかった。
- ・知らない大人と自分のことを話すのははじめてですごく良い経験になりました。大人の方の考えも聞けました。こういう機会は良いと思いました。

やや満足

- ・時間が足りない
- ・とても楽しく取り組むことができました。仕事でのモノ事、その他様々な形でこの時間を活かすことができそうです。
- ・思ってもみない言葉を与えられおどろきました。

普通

- ・先生の話より、もっと参加者同士の話をもっとしかった。

(5) 効果：

- ・参加者同士のつながりが多くできた。
- ・市民活動をスタートするきっかけとなった参加者がいた。
- ・多岐にわたる活動、想いを整理できた参加者がいた。
- ・リードあしやの認知度が上がった。

(6) 今後の対応：

- ・リードあしやとの協働や支援を求める参加者には、連絡しサポートをする。
- ・別企画、チームビルディング講座を案内し、具体的な市民活動団体になるようにステップアップを促す

(7) 事務局振り返り

<良かったこと>

- ・クロストークで、昨年参加者がどうやって市民活動をスタートしたか、またどんな思いだったのかを共有できた。
- ・1F オープンスペースをはじめてWS で利用したことで、部屋の導線や机配置がよくわかり、市民活動WS の開催の参考になった。
- ・基調講演のテーマ「BE の肩書き」を参加者に理解してもらうこと、またそれがなぜ市民活動につながるのかを伝えることがうまくできた。
- ・昨年に引き続きターゲットにしていた30,40代、フリーランス、アクティブシニア、普段リードあしやに来館しない人などが多くみられ、新たな層の開拓となった。
- ・フェイスブック広告により、リードあしやの認知度が高まった。
(フェイスブックイベント>リーチ 5460 回答数 139)
- ・フェスタ開催後もSNS等で話題となり多くの拡散ができたため、リードあしや、市民活動フェスタの認知度が上がった。

<悪かったこと>

- ・集客が昨年より、悪かった。
- ・新しい試みの参加者同士のマッチングが時間も短く、WS 内容も充実していなかったため、具体にはならなかった。
- ・部屋が狭かった。

